

JSA福岡支部

Q&Aによる 第6回「市民と科学者の対話」

オンライン(ZOOMシステム)による対話集会

「ほんとにいいの？ 原発再稼働・新 増設 ほんとうなの？ 地球温暖化 —3.11と地球温暖化—」

昨年、岸田政権は3.11の教訓から脱原発を目指すとしたこれまでの方針を政府の独断で変更しました。気候危機という言い方もある一方で「地球温暖化はウソで地球温暖化に対する取り組みは原発推進に加担するものだ」との意見もあります。原発問題と地球温暖化問題に関連した、市民が普段から疑問に思っていることがらを率直に出せるようなQ&A形式での「市民と科学者の対話集会」を行います。この機会に気軽に対話に参加されませんか。

こんな疑問や他の疑問もみんなで対話しながら考えてみませんか

回答者：伊藤久徳(気象学，九州大学名誉教授)

岡本良治(原子核物理学，九州工業大学名誉教授)

Q1 地球温暖化は本当ですか？

Q2 地球温暖化は本当に人間活動が原因ですか？

Q3 氷河期が来て寒冷化するという話もありますが？

Q4 脱炭素電源として、再エネとともに原発も使うべきでは？

Q5 高騰する電気代を低くするには原発の再稼働も必要では？

Q6 大規模な軍拡で原発が攻撃されるリスクは下がるのですか？

2023年3月12日（日）13時～15時

参加申し込みは下記のアドレスへ「3.11対話集会に参加希望」と記したメールをお送りください。対話を豊かにするためにも、事前の質問の添付を歓迎します。参加費は不要です。

fukuoka@jsa-fukuoka.sakura.ne.jp

対話集会へのアクセス情報は、JSA福岡支部のHPにも掲載します。

<http://jsa-fukuoka.sakura.ne.jp/>
